

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成28年度 第2回 東区自治協議会 第3部会
- 日時：平成28年5月12日（木）午前10時～正午
- 場所：東区プラザ 音楽練習室2
- 出席者：西方委員、金子委員、國兼委員、宮嶋委員、音田委員、
小林委員、早福委員、井上委員、水嶋委員
(事務局) 地域課

【審議内容】

平成28年度東区自治協議会提案事業について

1 東区自治協議会年間スケジュールの修正について

事務局から、4月の部会で配布した年間スケジュールの修正について説明がありました。

2 「地域防災推進事業」(第1部会企画担当)の研修会について

事務局から、地域防災推進事業第1回研修会の内容について説明があり、第3部会の委員の出欠確認をしました。

3 「公共交通空白地域における移動支援調査」について

事務局から、アンケート調査の規模に応じた概算費用と東区バス利用実績についての説明がありました。これまでの検討も踏まえて、意見交換をした結果、別紙のとおり、企画案を作成しました。

【次回開催日】

- 日時：平成28年6月9日（木）午後1時30分～
- 会場：東区役所 会議室B

平成28年度 東区自治協議会提案事業
「公共交通空白地域における移動支援調査」企画案

(企画担当：第3部会)

1 事業概要

当初		実施内容（案）
①	区内公共交通の現状調査 ・アンケート調査 約80万円	区内公共交通の現状調査＜専門業者への委託業務＞ ・公共交通の利用実態の把握 新バスシステム運行前後の状況など ・アンケート調査 区全域を対象とした郵送による調査 約1,300通 ・東区全体の生活交通の課題整理 上記結果の分析と課題整理 約130万円（概算見積額） ※その他、随時、専門業者と部会との意見交換を実施
②	移動システムの事例研究 ・県内視察 約16万円	上記①に加え、左記事業を実施する場合、予算超過が予想されることから、まずは①の調査を優先実施することとし、その結果や予算状況を踏まえ、先進地視察やワークショップの実施による移動システムの事例研究、東区における有効な移動システムの研究の実施について検討することとしたい。
③	東区における有効な移動システムの研究 ・ワークショップ開催 約34万円	
計	約130万円	約130万円（概算見積額）

2 事業名の変更について

事業概要の実態に合うように「東区の公共交通に関する実態調査」に変更したい。

3 委託事業者の選定について

具体的な移動支援策の検討を進め、実効性の高い成果とするためには、行政（東区役所）との協働の取組みが不可欠である。

この事業の成果を踏まえて、来年度、具体的に取組むためには、夏頃までには一定の方向性を定める必要があり、6月の第3部会において委託事業者との打合せが実施できるように、上記表の概算見積額を上限として、具体的な委託事業者の選定を進めたい。